

# SDデザイナー 変更内容

【Ver2.21.2.68】

いつもお世話になっております。

2019年1月22日のバージョンアップ内容をご案内いたします。

## <プログラム関係>

### ○四方実の板取枚数計算に対応しました。

サイディングの壁マスターの設定を行うと四方実として板取枚数計算が出来ます。

また、目地のコーキングも自動では拾いません。

マスター設定

壁

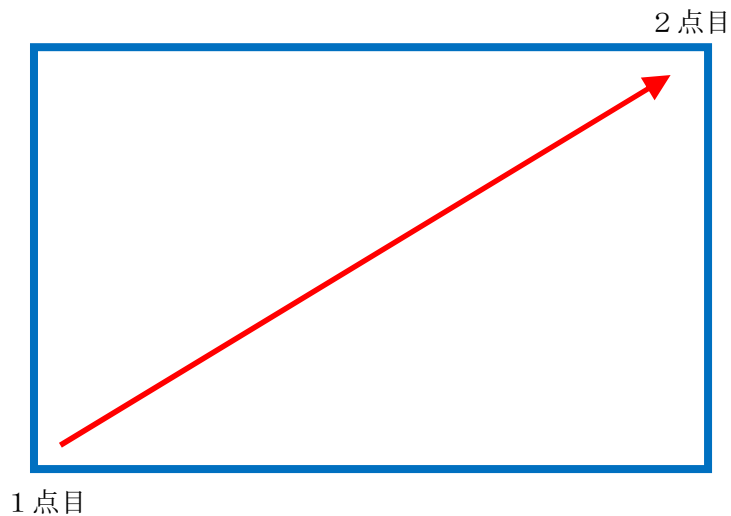
コード	製品名	パネル色	取り扱	四方実	出隅コーナ
0001 2mm			<input type="radio"/>		
0012-A	455×3030 A		<input type="radio"/>		100-A
0012-B	455×3030 B		<input type="radio"/>		100-B
0012-C	455×3030 C		<input type="radio"/>		100-C
0012102-A	910×3030 A		<input type="radio"/>		
0012102-B	910×3030 B		<input type="radio"/>		
0012102-C	910×3030 C		<input type="radio"/>		
▶00122-A	455×1820 A		<input checked="" type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	100-A
00122-B	455×1820 B		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100-B
00122-C	455×1820 C		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100-C
00122-D	455×1820 D		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100-D
0015 mm			<input type="radio"/>		
0015-A	455×3030 A		<input type="radio"/>		100-A
0015-B	455×3030 B		<input type="radio"/>		100-B
0015-C	455×3030 C		<input type="radio"/>		100-C
0015105-A	910×3030 A		<input type="radio"/>		
0015105-B	910×3030 B		<input type="radio"/>		
0015105-C	910×3030 C		<input type="radio"/>		
00152-A	455×1820 A		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100-A
00152-B	455×1820 B		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100-B
00152-C	455×1820 C		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	100-C

マスターの四方実の項目に ○ を付けて下さい。

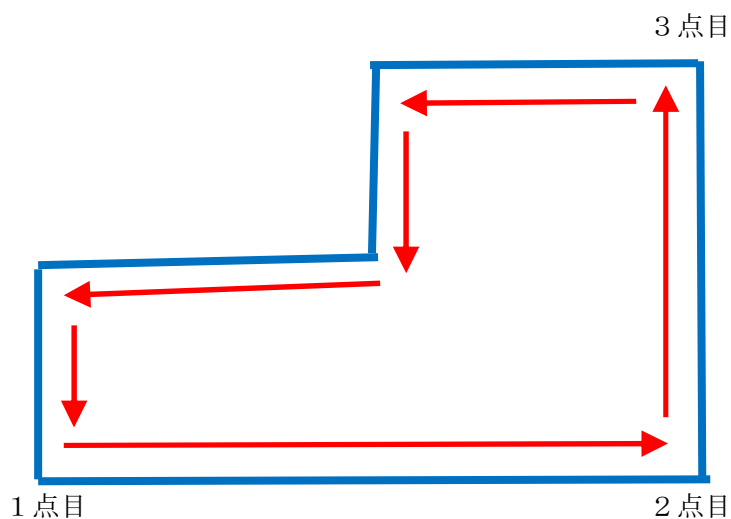
○ 2点入力で多角形の入力ができる様に成りました。

入力処理画面の壁と切り欠きの入力で2点入力とフリー入力の切り替えが不要です。

- ・ 2点目を斜めにドラッグすると四角形を入力出来ます。



- ・ 2点目を水平または垂直にドラッグすると多角形を入力出来ます。

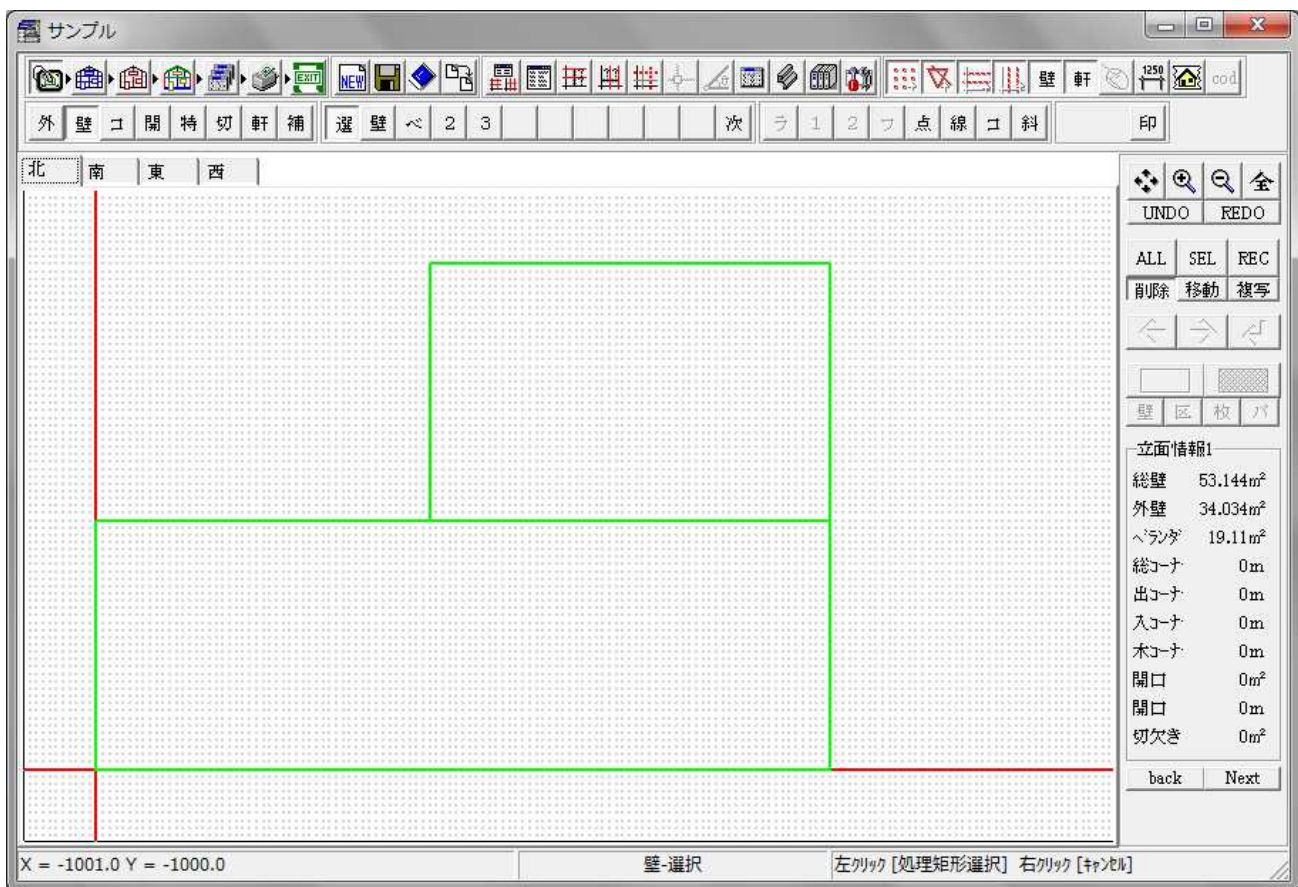


○壁の合成が出来る様に成りました。

入力処理画面で接している二つの壁を一つの壁に出来ます。



・ Shift キーを使って2箇所を選択します。



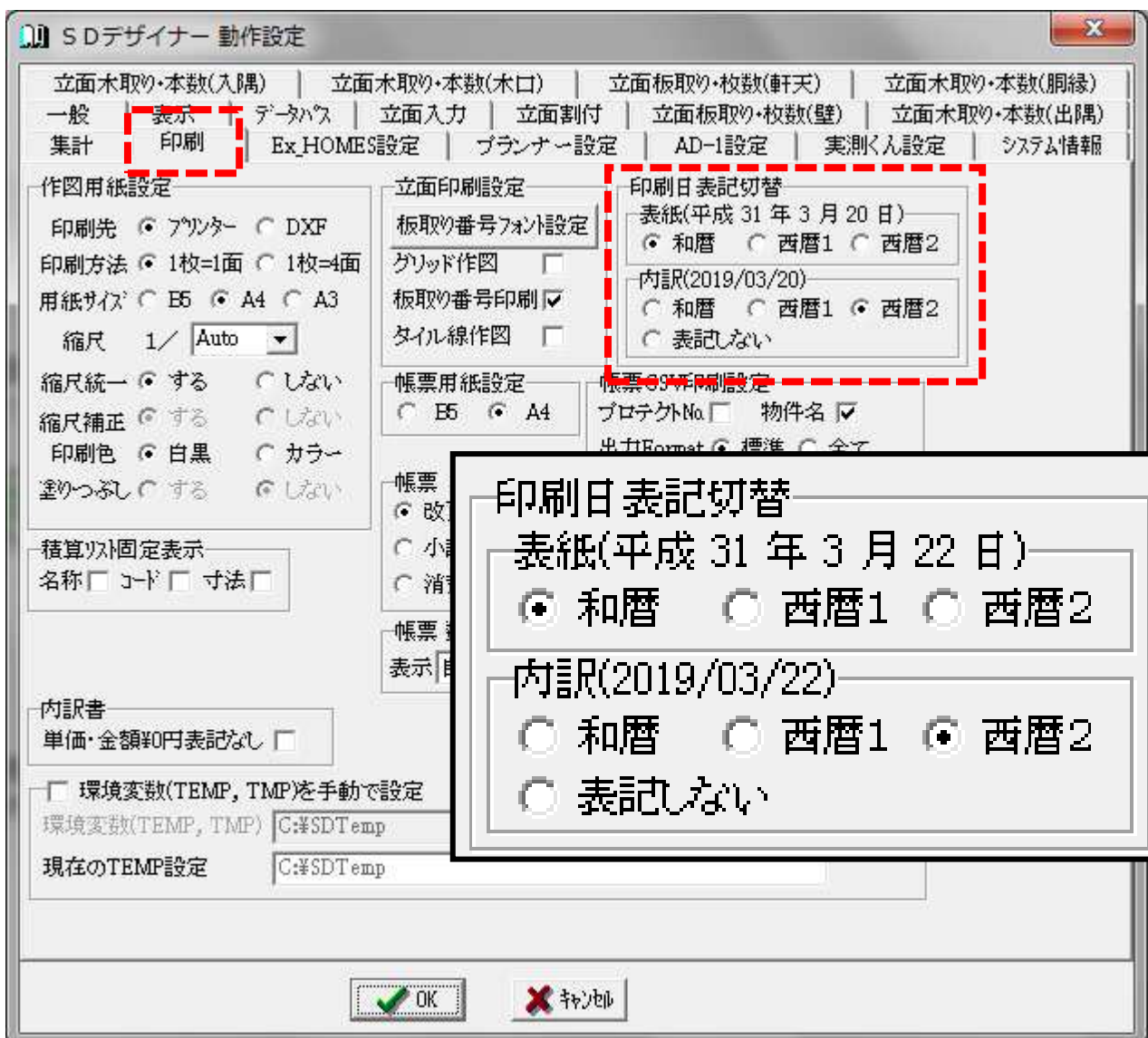
・ 右クリックでサブメニューを表示する。



- 図面読込の時に輝度調節が出来る様に成りました。  
読み込んだ図面が白くて眩しい時に輝度調節が出来ます。



- 印刷帳票の日付が和暦表記と西暦表記が選べる様に成りました。  
印刷日などの日付表示が和暦表記と西暦表記から選べます。



和暦 平成 31 年 3 月 20 日  
 西暦 1 2019 年 3 月 20 日  
 西暦 2 2019/03/20

○サイディングの残材面積の計算が出来る様に成りました。

集計処理画面と印刷処理画面でサイディングの残材面積を知る事が出来ます。

$$\text{残材面積} = \text{サイディングの1枚の面積} \times \text{板取枚数} - \text{パネル面積}$$

・集計処理画面

名称	単位	実数	増減率	増減量	合計
総数	入隅パネル長さ	m	0	0	0
総数	木口パネル長さ	m	0	0	0
総数	軒天パネル面積	m <sup>2</sup>	2.95	0	2.95
総数	壁パネル枚数[板取り]	枚	44	0	44
総数	壁パネル枚数[区分]	枚	44	0	44
総数	コーナーパーネル枚数[板取り]	枚	0	0	0
総数	コーナーパーネル枚数[区分]	枚	0	0	0
総数	出隅パネル枚数[板取り]	枚	0	0	0
総数	出隅パネル枚数[区分]	枚	0	0	0
総数	入隅パネル枚数[板取り]	枚	0	0	0
総数	入隅パネル枚数[区分]	枚	0	0	0
総数	木口パネル枚数[板取り]	枚	0	0	0
総数	木口パネル枚数[区分]	枚	0	0	0
総数	軒天パネル枚数[板取り]	枚	0	0	0
総数	軒天パネル枚数[区分]	枚	0	0	0
総数	コーキング				
総数	防水テープ				
総数	胴縁長さ	m	0	0	0
総数	胴縁本数[木取り]	枚	0	0	0
総数	壁パネル残材面積	m <sup>2</sup>	7.5	0	7.5
総数	軒天パネル残材面積	m <sup>2</sup>	2.02	0	2.02

壁パネル残材面積 m<sup>2</sup> 7.5

軒天パネル残材面積 m<sup>2</sup> 2.02

・印刷処理画面

コード	寸法・仕様	種別	計算方法	実数量	ロス率
0015-A	455×3030 A 15mm	各壁パネル枚数(板取り)	通常	44	
0015-A	455×3030 A 15mm	各壁パネル残材面積	通常	7.5	
		総壁面積	通常	53.15	
***1	軒天ボード(910×1820)	各軒天パネル枚数(板取り)	通常	3	
****	ハット型ジョイナー				
***A	コーキングA				

種別	計算方法	実数量
各壁パネル枚数(板取り)	通常	44
各壁パネル残材面積	通常	7.5
総壁面積	通常	53.15

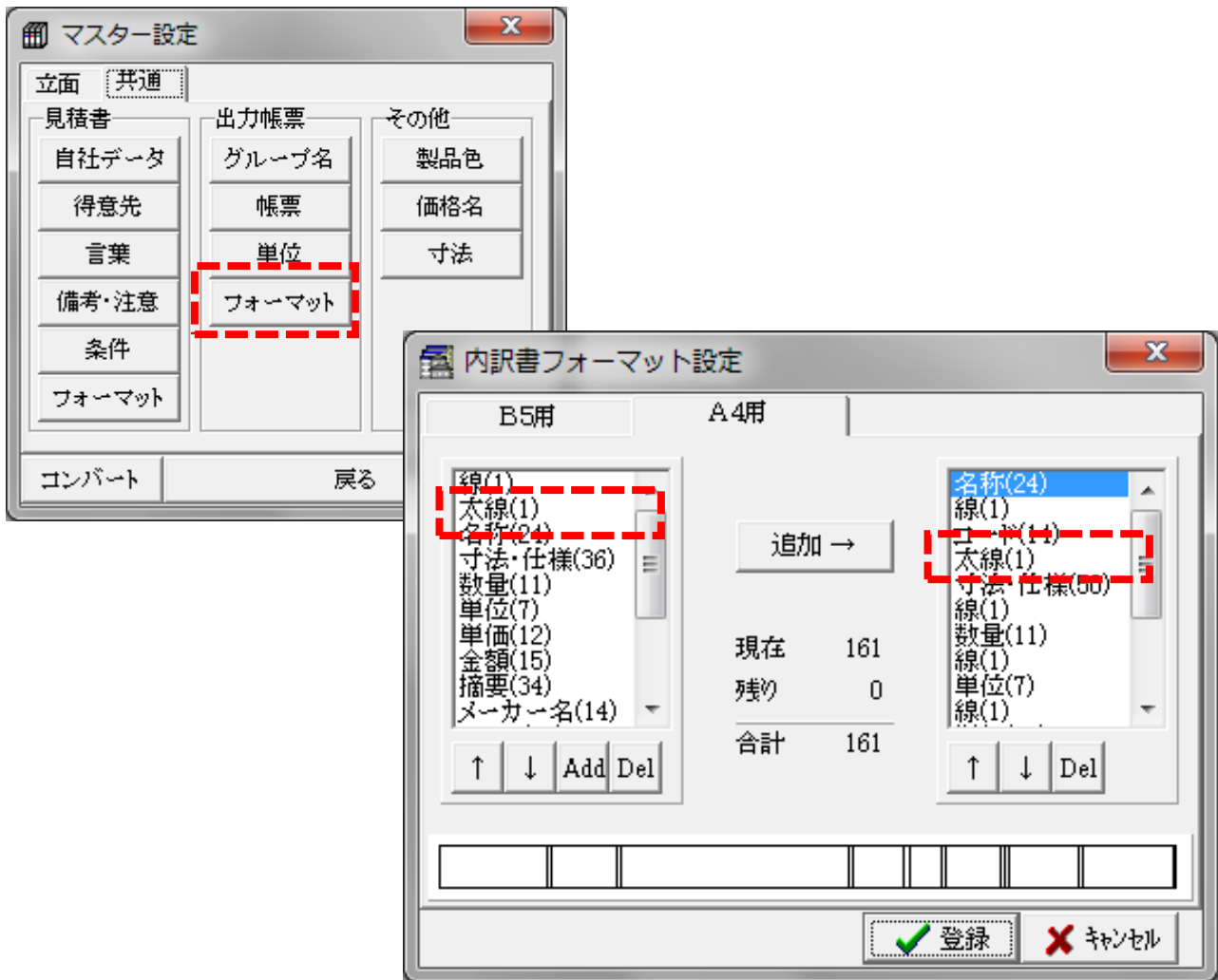
種別の選択の中に残材面積が増えました。

○印刷処理画面で戻るボタンが使用出来る様に成りました。

印刷処理画面で行った変更を **Undo** ボタンで戻す事が出来ます。

名称	メーカー名	コード	寸法・仕様	
材料	****	0015-A	455×3030 A 15mm	各壁パネ
外壁サイディング	****	0015-A	455×3030 A 15mm	各壁パネ
防水シート				総壁面積
軒天ボード	****	***1	軒天ボード(910×1820)	各軒天パネ
ジョイナー		****	ハット型ジョイナー	各目地m
コーキング		***A	コーキングA	各コーキン
金具 本体・出隅				指定なし
金具 スターター				指定なし
釘				指定なし
塗料				指定なし
				空白行
手間				見出し
本体	****	0015-A	455×3030 A 15mm	各壁パネ
防水シート				総壁面積
軒天 m <sup>2</sup>	****	***1	軒天ボード(910×1820)	各軒天パネ
ジョイナー		****	ハット型ジョイナー	各目地m
コーキング		***A	コーキングA	各コーキン
出窓				指定なし
柱巻				指定なし
残材処理費				指定なし
運搬及び諸経費				総入隅コ

- 印刷帳票に太い罫線を使用出来る様に成りました。  
太い罫線を使用する事で印刷帳票を見やすくする事が出来ます。



印刷日 2019/03/22

サンプル ↓ 【サイディング見積明細書】

名称	コード	寸法・仕様	数量	単位	単価	金額	摘要
外壁サイディング	0015-A	455×3030 A 15mm	54	m <sup>2</sup>	¥0	¥0	
防水シート			54	m <sup>2</sup>	¥0	¥0	
ジョイナー	***	ハット型ジョイナー	18	m	¥0	¥0	
コーキング	***A	コーキングA	18	m	¥0	¥0	
軒天 m <sup>2</sup>	***1	軒天ボード(810×1820)	3	m <sup>2</sup>	¥0	¥0	
柱巻			0	ヶ所	¥0	¥0	
出窓			0	ヶ所	¥0	¥0	
残材処理費			1	式	¥0	¥0	
運賃及び諸経費			1	式	¥0	¥0	